

# 自治連ニュース

No.15 平成25年11月号

府中市自治会連合会

## 第45回府中市自治会連合会定期総会



日 時：平成25年6月1日（土）午後3時より

場 所：ホテルコンチネンタル 楓の間

会員数：代議員数320名、出席者85名、委任状79名、合計164名（総会成立）

1. 横山総務部長（司会）より上記により総会成立、並びに開会宣言。
2. 自治会連合会会長挨拶：志水副会長挨拶（山崎会長、病気により欠席のため）
3. 平成24年度事業報告 平成24年度決算報告 平成24年度監査報告  
会則一部改正（案） 市民協働対策部を新設 \*役員を選任で準役員（副部長）を見直  
平成25年度事業計画（案） 平成25年度予算（案） 新役員の承認 <<全て異議なく承認>>

【新役員】 会長 山崎 猛、副会長 志水清隆、副会長 近藤克浩、事務局長 横道邦彦、  
事務局次長 松本幹郎、市民協働対策部長 日下部次雄、市民協働対策副部長 谷本三郎、  
生活安全対策部長 大木榮詮、生活安全対策副部長 塩坂 宏、環境対策部長 米村哲夫、  
環境対策副部長 川辺万吉、福祉対策部長 藤原源郎、福祉対策副部長 宮崎貞男、  
総務部長 横山龍男、総務副部長 臼井金吾、会計部長 長谷川光男、  
会計副部長 平塚康正、監査役 小松貞春、監査役 喜多哲三、監査役 奈良崎治雄  
顧問 山上義人

## 第3回地域市民の集い（新町文化センター圏域）

1. 日 時 平成25年3月4日（日） 午前10時～正午
2. 場 所 新町文化センター講堂
3. 出席者 33名（自治連 11名 圏域自治会員 22名）
4. 会議の概要  
1) 開会の挨拶 【山崎会長】

- 2) 自治連役員及び出席者自己紹介
- 3) 府中市における自治会・自治連の概要について
- 4) 自治連の活動と今年度事業計画の概要について  
(4部会)
  - ★市民協働対策部 【日下部部長】
  - ★生活安全対策部 【大木部長】
  - ★環境対策部 【米村部長】
  - ★福祉対策部 【藤原部長】
- 5) 懇談会(質疑応答)



## 第10回新任自治会長・町会長・管理組合長研修会

1. 日 時 平成25年8月10日(土) 午前10時～正午
2. 場 所 中央文化センター 第2講堂(3F)
3. 出席者 34名(役員12名 新任自治会長・町会長・管理組合長22名)
4. 研修会の概要
  - ① 自治会、自治会連合会についての説明
  - ② 4部会の活動状況 資料をもとに説明

## 第3回地域市民の集い(武蔵台文化センター圏域)

1. 日 時 平成25年8月18日(日) 午前10時～正午
2. 場 所 武蔵台文化センター
3. 出席者 18名(自治連11名 圏域自治会員7名)
4. 会議の概要
  - 1) 開会の挨拶 【山崎会長】  
本日は暑い中、また、休日にも関わらずご出席頂きまして有難うございます。  
皆様方のご意見、ご質問をお受け致しますので遠慮なく申し述べて下さい。
  - 2) 自治連役員及び出席者自己紹介
  - 3) 府中市における自治会・自治連の概要について 【松本事務局次長】
  - 4) 自治連の活動と今年度事業計画の概要について
    - ★市民協働対策部 【日下部部長】      ★生活安全対策部 【大木部長】
    - ★環境対策部 【米村部長】      ★福祉対策部 【藤原部長】
  - 5) 懇談会(質疑応答)

## 第44回自治会長と市長との懇談会



1. 日 時 平成25年10月2日(水) 午後6時30分～8時30分
2. 場 所 府中の森芸術劇場 「平成の間」



3. 出席者 120名（自治連23名 自治会員82名 府中市15名）

4. 懇談会の概要

5. 代表質問（Q：質問・要望 A：答弁・報告）

① 自治会連合会と行政の連携強化について 【志水副会長】

Q：行政の自治連に対する評価は

A：地域における街づくりに寄与している自治会のまとめ役として、高齢者福祉、地域福祉、防災、防犯、清掃、リサイクルに関する施策等多大なる連携、協力をいただいております。自治連におかれましては暮らせる街づくりを実現するためのパートナーであると考えています。自治連におかれましては市民協働対策部を創設されたことから、今後とも市民主体の街づくりを形成し地域課題の解決に向けた本市の取り組みに積極的に協力いただけることを強く期待しています。 【市長】

② 当市における市民協働の現状と今後の対策について 【日下部市民協働対策部長】

Q：当市が目指す「協働」の方針について具体的に策定されておりましたら、ご説明ください。

A：府中市においては、平成15年8月に府中市NPOボランティア活動と協働の推進に関する指針を策定し、NPO法人やボランティア団体との協働に取り組んでまいりました。この指針策定後10年が経過し、社会経済が変化すると共に市民ニーズが複雑多様化していること、また、平成26年度から第6次府中市総合計画がスタートし、改めて市民と市との協働を強力に推進する事になったことから、今年度（平成25年度）市民参加の府中市協働推進審議会を設置し当市における新たな協働に関する答案の策定に向けた検討を進めています。 【市長】

③ 府中市防災計画の見直しについて 【大木生活安全対策部長】

Q：防災計画の市民への啓蒙、PR対策についてお聞かせ下さい。

A：本市では市民の財産、生命を守るため府中市地域防災計画を策定し、防災に関する市や関係機関の体制づくりや防災対策に係る事務作業を進めています。現在、本計画については東日本大震災で明らかになった教訓や課題などを反映させると共に昨年（平成24年）東京都防災会議地震部会で行った首都直下地震による東京都の被害想定見直しにより、本市における地震による被害想定が大きくなったことから、見直しの作業を現在行っています。今後の予定はパブリックコメントや東京都との協議を経て、本年度（平成25年度）には公表する予定です。 【市長】

④ 再生資源の集団回収について 【米村環境対策部長】

Q：回収業者への支払い経費はどのくらいですか。（平成22年度～25年度）

A：下記の通りです。 【今坂生活環境部長】

年度	行政回収	集団回収
22年度	253,138,048円	7,119,335円
23年度	249,806,406円	14,638,529円
24年度	253,394,488円	13,957,825円
25年度	※年度途中のため未算出	

Q：集団回収推進事業の点検結果について具体的に説明願います。

A：平成25年7月に実施した事務事業点検において点検人から行政回収と集団回収のコスト差を明確にする事、回収団体及び業者への奨励金を廃止、再生資源の市場価格を参考に品目ごとに奨励金を設定すること、業者から回収団体への資金供与の確認等の指摘があったため、本市では点検結果をもとに抜本的見直しに着手したところです。 【今坂生活環境部長】

⑤ 見守りネットワークの充実について 【藤原福祉対策部長】

Q：関係部門との情報交換会の定期開催を行う事で、見守りネットワークの強化を図ることについて

A：孤独死については一般的な定義はないが、本市では年齢、生活形態に係わらず自宅で誰にも看取られず死亡し、発見されるまでに1週間以上経過した事例を孤独死として定義しています。孤独死の防止については、地域ぐるみで身近な高齢者等を見守りあう等、互助、共助活動を展開しながら民生委員や地域包括支援センター、自治会、社会福祉協議会等関連団体を交えた情報交換会を開催する事で課題の共有や見守りネットワークの強化につなげています。 【市長】

⑥ フリーディスカッション（Q：質問・要望 A：答弁・説明）

Q：阪神大震災の体験から、意見を述べさせていただきます。 【リムザ自治会】

府中市内には広大地があります。道路が遮断された場合の空からの救援物資投下等も災害対応の選択肢に入れたらいかがですか。また、米軍立川基地との災害協定締結も良いと思います。見解を伺いたい。

A：大災害発生時には、府中市としてではなく、東京都都知事が自衛隊に派遣要請を行う事になり

ます。

本市では競艇事業運営自治体（全国に24）と災害協定を結んでいます。また、国道20号に係る自治体及び、東日本大震災で被災した宮城県多賀城市とも国府の所在市であることにつながり協定を結んでいます。今後も協定締結自治体を拡充していきたいと考えています。【市長】

Q：過去3年間の府中市のリサイクル率と、全国での順位をお聞かせ願います。

【白糸台東部自治会】

A：下記の通りです。【今坂生活環境部長】

年度	リサイクル率	全国順位
平成22年度	43.3%	7位
平成23年度	42.3%	6位
平成24年度	42.3%	6位

参考：リサイクル率の全国平均は20%前後ですが、多摩地域は40%～50%と数値は群を抜いています。

Q：ごみ収集方式変更を検討中（平成22年度）に開催されたとことん懇談会（ルミエール府中）において当時の市の担当者の発言として、生ごみを利用した発電所を建設すると発言があったが、その後の経過をお聞かせ下さい。【北山町三丁目町会】

A：当時、調布市と共同で生ごみたい肥化事業を進めるという話がありましたし、一部は行いました。

コスト面で採算ベースにあわないという事で取りやめになりました。発電所建設の話は、承知しておりません。ごみ処理有料化の件は東京都市長会での申し合わせ事項でありご了解下さい。

【市長】

Q：市では空き家対策をどのように考えていますか。【紅葉丘三丁目町会】

A：個人の財産であるので対応が難しい。担当部（政策総務部）でも具体的な方針は持っていません。

総合的に考えていく必要があると思います。【市長】

Q：道路新設（北府中駅～インテリジェントパーク）の経緯を伺いたい。

A：市民の安全性確保、東芝が事業用地を道路用に貸与してくれたこと、地域住民からの要望が強かった、以上の理由で決定いたしました。 ※道路の維持管理は府中市 【市長】

#### ⑦ 懇談会総括 【市長】

各自治会の皆様が市政に対して前向きに考えていただいていることに感動致しました。

皆様の自由な発言の中でこれから進めなければいけない事や、全ての市職員が市民の皆様に対して、適切な対応をする事が、必要不可欠であると再認識致しました。

市民協働という事で府中市自治会連合会さんでも早速、市民協働対策部という市と同様の担当部を新設していただきました。今年度（平成25年度）中に方針を策定し、市政施行60周年記念事業として何らかの形を残したいと思っています。更には様々な制度を用意して市民の皆様に係わっていただく事も考えています。市民の皆様と職員の間信頼関係が生まれないと全てが上手くいきません。そのためには市の職員の市民の皆様に対する対応、皆様との時間をかけた協議、更には良きパートナーとして府中市自治会連合会さんと連携させていただき誓いを新たにさせていただいた懇談会でした。本日は、有難うございました。

市長との懇談会の記録は、スペースの関係で全てを記載することができませんでしたが、連合会事務局で懇談会の記録を保管していますので必要な方はお申出ください。

事務局でご覧いただけます。

## 発行：府中市自治会連合会

〒183-0055 府中市府中町2-25 府中市振興会館

電話&FAX：042-367-1112

<http://www.fuchu-jichiren.com/index.html>

Email：info@fuchu-jichiren.com